



2026 年 10 月 26 日

各 位

会 社 名 Umios 株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 安田 大助
 (コード：1333、東証プライム)
問合せ先 経営企画部 部長役 近藤 康裕
 (TEL. 03-6833-0696)

北米 大手水産加工会社 High Liner Foods Incorporated の株式取得（完全子会社化） に関する契約締結のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、新設する持株会社を通じて High Liner Foods Incorporated（以下、「High Liner Foods」）の発行済株式の全部を取得（以下、「本件株式取得」）し、完全子会社化（特定子会社化）するための手続きを開始することを決定しましたので、お知らせいたします。

本件株式取得は、カナダ上場会社の株式 100%を取得する方法の 1 つであるノバスコシア州会社法に基づく Plan of Arrangement（以下、「PoA」）の手続きにより、High Liner Foods の全株主が保有する株式を現金にて取得する予定であり、当社及び High Liner Foods の取締役会における決議を経て、High Liner Foods との間で本件株式取得に関する合意内容を定める Arrangement Agreement を本日締結いたしました。PoA の実施には、本件株式取得の受け入れについての High Liner Foods の株主総会における承認、裁判所の承認及びその他の条件の充足等が必要になります。

本件株式取得により、北米での競争力を強化し、グローバル戦略を加速させてまいります。詳細は下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本件株式取得の目的及び理由

当社の水産資源セグメントに属する北米スケソウダラ事業は米ベーリング海におけるスケソウダラ資源の約 26% にアクセスする権利を保有しており、約 50 年前よりアラスカにおける安定した資源アクセスを収益の源泉として、当社グループ全体の利益に貢献してきました。世界で天然水産物の供給が上限に達している環境下、同資源は徹底した資源管理のもとで安定した資源量を誇り、当社グループにとって極めて重要なアセットとなっております。

近年は、米国のインフレによるコスト上昇や競合の近代化に伴う競争環境の影響を受け、2025 年 3 月期には営業損失を計上しましたが、生産拠点の統合を含む生産効率の改善を進めて 2026 年 3 月期には前年度から 30 億円以上の収益改善を達成、現在も安定して利益を創出しています。一方で、同年度の水産資源セグメント R0IC は約 2% にとどまっており、さらなる資本効率の向上と市況や競争環境の変動に左右されにくい収益構造の構築が課題となっています。

この課題の一因には、当社グループの北米におけるスケソウダラの川下事業が、すりみを原料としたカニカマ製品の加工・販売に限られていることにあります。カニカマ製品の Trans Ocean Products ブランドは米国 BtoC 市場でシェア第 1 位であるものの、スケソウダラを原料とするもう 1 つの主要製品であるフィレについては、冷凍加工品などの高次加工・販売機能を保有していないため、原料に近い半製品での販売が中心となり、川下の付加価値を十分に取り込めていませんでした。

今回取得する High Liner Foods は、1899 年に創業した 125 年を超える歴史を持つ北米有数の付加価値冷凍水産加工会社であり、北米における主要なスケソウダラの加工・販売会社の 1 つです。米国及びカナダの市場において、下記のとおり有力な地位を築いています（注 1）。

【米国】

- ・市販用冷凍水産品 第 1 位
- ・業務用冷凍食品（水産加工） 第 1 位
- ・市販用冷凍食品（水産加工） 第 3 位

【カナダ】

- ・市販用冷凍水産品 第 1 位
- ・市販用及び業務用冷凍食品（水産加工） 第 1 位

High Liner、Sea Cuisine、Mrs. Paul’s、Van de Kamp’s 等のブランドを通じて、米国及びカナダの BtoB・BtoC の両分野で強い販売基盤を築き、安定した収益力を維持しており、3 か所の生産拠点を有しています。

本件株式取得により、Trans Ocean Products に、High Liner Foods（主にフィレを原料とした最終製品を加工・販売）が加わり、当社グループのスケソウダラ資源を北米市場で付加価値の高い商品として届ける体制を構築することができ、川下事業の拡大によりグループ全体での収益力向上が期待できます。

一方、High Liner Foods におけるスケソウダラの取扱比率は同社事業の約 3 割であり、その他にも多様な水産物の加工・販売を展開しています。北米市場は当社グループがこれまで十分に参入できていなかった水産物流通の最大市場であり、スケソウダラに限らず当社グループのグローバルな水産物調達ネットワークと、High Liner Foods の北米における高付加価値加工基盤を組み合わせ、水産物の調達から消費者の食卓までを一貫して担う垂直統合型の事業の構築を目指してまいります。

北米の冷凍食品（水産加工）市場は、2025 年に 30 億米ドル規模であり、健康志向の高まりや冷凍技術の進歩、簡便さ・時短ニーズの拡大を背景に、今後 5 年間は年平均成長率（CAGR）約 3 %の安定した成長が見込まれます（注 2）。High Liner Foods のブランドと商品開発力は、こうした消費者ニーズに応えるうえで大きな強みとなると考えています。

（注 1）出所：High Liner Foods 2026 年 8 月付投資家向け資料。Circana(米国)および Nielsen(カナダ)のデータに基づく（2026 年 3～5 月）

（注 2）出所：Euromonitor International：米国及びカナダの小売チャネル売上高（調査会社集計ベース）

2. 本件株式取得のスキーム

本件株式取得については、ノバスコシア州会社法に基づく PoA により実施され、アレンジメントに対する High Liner Foods の株主総会における承認（投票議決権ベースで 75%以上の承認）、裁判所の承認及びその他の条件を満たすことにより、反対または決議に参加しなかった株主が保有する株式も含めた 100%の株式を当社が取得することができます。

3. 株式取得する子会社の概要

(1)	名	称	High Liner Foods Incorporated							
(2)	所	在	地	カナダ ノバスコシア州 ルーネンバーグ						
(3)	代	表	者	の	役	職	・	氏	名	President & CEO Paul Jewer
(4)	事	業	内	容	水産加工品（主に冷凍水産品・冷凍食品）の調達、加工及び販売					
(5)	資	本	金	83,554 千米ドル（2025 年 12 月期末時点）						
(6)	設	立	年	月	日	1899 年				

(7)	大株主及び持株比率	Thornridge Holdings	41.4%	
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。	
		人的関係	該当事項はありません。	
		取引関係	当社グループより同社へ水産物を販売しています。	
		関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
(9)	当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態			
	決算期	2023年12月期	2024年12月期	2025年12月期
	連結純資産	385,856 千米ドル	405,729 千米ドル	409,010 千米ドル
	連結総資産	834,399 千米ドル	849,312 千米ドル	963,957 千米ドル
	1株当たり連結純資産	11.69 米ドル	13.67 米ドル	14.33 米ドル
	連結売上高	1,080,338 千米ドル	959,218 千米ドル	1,026,899 千米ドル
	連結営業利益	60,289 千米ドル	80,547 千米ドル	60,437 千米ドル
	連結税引前利益	34,111 千米ドル	72,031 千米ドル	43,684 千米ドル
	親会社株主に帰属する当期純利益	31,677 千米ドル	60,164 千米ドル	36,557 千米ドル
	1株当たり連結当期純利益	0.94 米ドル	1.89 米ドル	1.22 米ドル
	1株当たり配当金	0.40 米ドル	0.45 米ドル	0.49 米ドル

(注3) High Liner Foods の財務諸表に記載の数値に基づいて記載しています。

(注4) High Liner Foods は経常利益を作成していないため、連結税引前利益を記載しています。

(注5) 本件株式取得により、当社の特定子会社に該当する見込みの High Liner Foods 子会社が6社あります。当該子会社の概要については、「7. 特定子会社となる見込みの High Liner Foods の子会社概要」に記載しています。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株（議決権の数：0個）（議決権所有割合：0%）
(2) 取得株式数	28,004,871株（議決権の数：同数）
(3) 取得価額	High Liner Foods の普通株式1株当たり 27.00 カナダドル 約 804 百万カナダドル（約 890 億円）
(4) 異動後の所有株式数	28,004,871株（議決権所有割合：100.0%）

(注6) 1カナダドル＝約 111 円で換算

(注7) 本件株式取得により、当社の特定子会社に該当する見込みの High Liner Foods 子会社6社における所有株式の状況については、「7. 特定子会社となる見込みの High Liner Foods の子会社概要」に記載しています。

(注8) 取得株式数は本日時点の数値であり、取得時点の数値と異なる可能性があります。

5. 日程

(1) 取締役会決議日	2026年10月26日
(2) 契約締結日	2026年10月26日
(3) 株式取得実行日	2027年1月（予定）

6. 今後の見通し

本件株式取得の資金は、主として有利子負債及び手元資金で賄う予定です。本件株式取得完了後、当社は、必要に応じて、当社の財務実績や財務状況、市場動向、当社株主への影響、財務の安定性等、さまざまな要素を考慮したうえで、統合後の会社の資本構成を評価し、最適な資金調達の方法を検討いたします。

クロージングは 2027 年 1 月頃を予定しており、これは 2027 年 3 月期第 4 四半期連結会計期間に該当します。本件株式取得による連結業績への影響については現在精査中であり、開示すべき事項が明らかになり次第、速やかにお知らせいたします。

7. 特定子会社となる見込みの High Liner Foods の子会社概要

(1) High Liner Foods (USA), Incorporated

①概要

(1) 名 称	High Liner Foods (USA), Incorporated
(2) 所 在 地	100 Battery Point, Lunenburg, Nova Scotia, Canada
(3) 代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	President & CEO Paul Jewer
(4) 事 業 内 容	水産加工事業
(5) 資 本 金	246, 725 千米ドル (2025 年 12 月期末時点)

② 取得株式数及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異 動 前 の 所 有 株 式 数	0 株 (議決権の数: 0 個) (議決権所有割合: 0 %)
(2) 取 得 株 式 数	1, 061 株 (議決権の数: 同数)
(3) 異 動 後 の 所 有 株 式 数	1, 061 株 (議決権所有割合: 100. 0%)

(2) HLF New US Co

①概要

(1) 名 称	HLF New US Co
(2) 所 在 地	100 Battery Point, Lunenburg, Nova Scotia, Canada
(3) 代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	President & CEO Paul Jewer
(4) 事 業 内 容	持株会社
(5) 資 本 金	122, 786 千米ドル (2025 年 12 月期末時点)

② 取得株式数及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異 動 前 の 所 有 株 式 数	0 株 (議決権の数: 0 個) (議決権所有割合: 0 %)
(2) 取 得 株 式 数	1, 000 株 (議決権の数: 同数)
(3) 異 動 後 の 所 有 株 式 数	1, 000 株 (議決権所有割合: 100. 0%)

(3) HLF New US Co 2

①概要

(1) 名 称	HLF New US Co 2
(2) 所 在 地	100 Battery Point, Lunenburg, Nova Scotia, Canada
(3) 代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	President & CEO Paul Jewer
(4) 事 業 内 容	持株会社
(5) 資 本 金	122, 786 千米ドル (2025 年 12 月期末時点)

② 取得株式数及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異 動 前 の 所 有 株 式 数	0 株 (議決権の数: 0 個) (議決権所有割合: 0 %)
(2) 取 得 株 式 数	1, 000 株 (議決権の数: 同数)
(3) 異 動 後 の 所 有 株 式 数	1, 000 株 (議決権所有割合: 100. 0%)

(4) 4762403 Nova Scotia Company

①概要

(1) 名	称	4762403 Nova Scotia Company
(2) 所	在 地	100 Battery Point, Lunenburg, Nova Scotia, Canada
(3) 代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名		President & CEO Paul Jewer
(4) 事 業 内 容		持株会社
(5) 資 本 金		141,671 千カナダドル (2025 年 12 月期末時点)

② 取得株式数及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異 動 前 の 所 有 株 式 数	0 株 (議決権の数: 0 個) (議決権所有割合: 0 %)
(2) 取 得 株 式 数	11 株 (議決権の数: 同数)
(3) 異 動 後 の 所 有 株 式 数	11 株 (議決権所有割合: 100.0%)

(5) 3340737 Nova Scotia Company

①概要

(1) 名	称	3340737 Nova Scotia Company
(2) 所	在 地	100 Battery Point, Lunenburg, Nova Scotia, Canada
(3) 代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名		President & CEO Paul Jewer
(4) 事 業 内 容		資産管理事業
(5) 資 本 金		22,527 千カナダドル (2025 年 12 月期末時点)

② 取得株式数及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異 動 前 の 所 有 株 式 数	0 株 (議決権の数: 0 個) (議決権所有割合: 0 %)
(2) 取 得 株 式 数	296,803,913 株 (議決権の数: 同数)
(3) 異 動 後 の 所 有 株 式 数	296,803,913 株 (議決権所有割合: 100.0%)

(6) 4766158 Nova Scotia Company

①概要

(1) 名	称	4766158 Nova Scotia Company
(2) 所	在 地	100 Battery Point, Lunenburg, Nova Scotia, Canada
(3) 代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名		President & CEO Paul Jewer
(4) 事 業 内 容		持株会社
(5) 資 本 金		70,702 千カナダドル (2025 年 12 月期末時点)

② 取得株式数及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異 動 前 の 所 有 株 式 数	0 株 (議決権の数: 0 個) (議決権所有割合: 0 %)
(2) 取 得 株 式 数	271,054,573 株 (議決権の数: 同数)
(3) 異 動 後 の 所 有 株 式 数	271,054,573 株 (議決権所有割合: 100.0%)

(注9) 本件株式取得の実行前であるため、「7. 特定子会社となる見込みの High Liner Foods の子会社概要」には、現時点で入手可能な情報のみを記載しています。未記載の項目については、確認でき次第、改めて開示いたします。

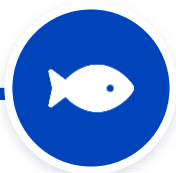
以 上

北米 大手水産加工会社 High Liner Foods Incorporatedの完全子会社化 ～北米でのグローバル戦略を加速～

2026年10月26日

Umios 株式会社 (TSE:1333)

- 調達から食卓まで一貫した、タンパク質を持続的に届けるグローバルリーダーへ



資源調達力と北米の高付加価値加工力の融合

Umiosの資源アクセス力とグローバルな調達力に、High Liner Foodsの加工力、信頼あるブランド、流通網を組み合わせ、調達から食卓まで一貫した垂直統合型の事業を構築し、水産資源の価値最大化



北米市場でのプレゼンス強化

Umiosは、米国・カナダにおけるHigh Liner Foodsの圧倒的なシェアをもとに川下の事業領域を拡大。北米市場での冷凍水産物・冷凍食品の強固な事業基盤を確立



イノベーション機会の創出

Umiosの資源調達力と加工技術力を、High Liner Foodsの販売力と差別化されたブランドと組み合わせ、イノベーションを加速。ソリューションカンパニーとしての役割を強化



長期ビジョンの前進

世界中で、持続可能で高品質なタンパク質を届けるUmiosのバリューサイクルを強化・拡大する大きな一歩。
世界Top10のプロテインプロバイダー※1に向けて着実に前進

High Liner Foods Incorporated（「High Liner Foods」）



北米を代表する、付加価値型冷凍水産物の加工・販売会社

企業紹介

- 1899年にカナダノバスコシア州ルーネンバーグで創業（創業127年）
- 漁業をルーツに、冷凍水産物で北米屈指の知名度を持つ企業の1つへ成長
- 米国・カナダのBtoB、BtoC市場向けに、付加価値型の冷凍水産加工品を自社ブランド及びPB商品として加工・販売
- 15の主要魚種（養殖・天然）のグローバル調達ネットワークを保有
- 上場：トロント証券取引所（TSX）：HLF（1967年～）

有力ブランド:



市場ポジション※1

米国 No.1 市販用冷凍水産品

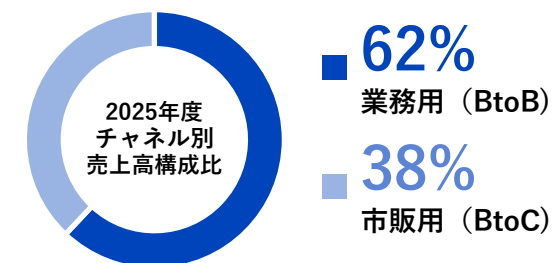
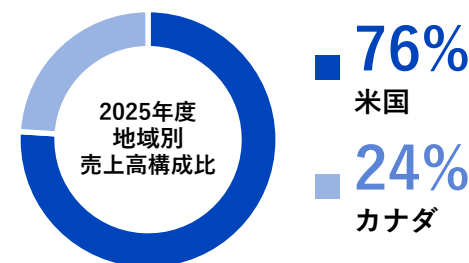
カナダ No.1 市販用冷凍水産品

米国 No.1 業務用冷凍食品（水産加工）

カナダ No.1 市販用及び業務用冷凍食品（水産加工）

米国 No.3 市販用冷凍食品（水産加工）

売上高構成比



直近12か月データ（FY2026 2Q）

売上高

1,123 百万米ドル

調整後EBITDA※2

94 百万米ドル

北米の生産拠点網

ニューハンプシャー州 ポーツマス（米国）

- 生産能力: 約 3 万トン
- BtoB・BtoC市場向け（米国）

ノバスコシア州 ルーネンバーグ（カナダ）

- 生産能力: 約 2 万トン
- BtoB・BtoC市場向け（カナダ）

★ 本社

● 販売拠点・物流倉庫

● 生産拠点

バージニア州 ニューポートニュース（米国）

- 生産能力: 約 3 万トン
- BtoB市場向け（米国）



- ・ 長年の取引で培った相互理解を土台に、北米での成長を牽引

対象会社	High Liner Foods Incorporated (TSX : HLF)
取得予定価額	約804百万カナダドル／約890億円※ ¹ (1株当たり 27.00カナダドル)
取得方法と承認	ノバスコシア州会社法に基づく、裁判所承認型のPlan of Arrangement (PoA) ※²を活用 ・ High Liner Foods取締役会は、独立取締役で構成される特別委員会の全会一致の勧告を受け、本取引を全会一致で承認。取締役会は、株主に賛成票を投じるよう推奨。 ・ 発行済株式の約45.4% (Thornridge Holdings Limited 及び High Liner Foodsの各取締役・役員を含む) を保有する株主と、議決権行使支持契約 (賛成票を投じる約束) を締結。 ・ 本取引の実行には、High Liner Foods株主の投票総数の75%の承認に加え、裁判所及び規制当局に基づく承認が必要。 ・ アレンジメント完了後、High Liner FoodsはTSXで上場廃止、Umiosの完全子会社化。
完了予定時期	・ 2027年1月 (2027年3月期第4四半期) を予定。規制当局の承認及びその他の完了条件が前提。
資金調達方法	・ 主として有利子負債及び手元資金にて充当

川上から川下まで、北米における一貫したバリューチェーンを実現



3つの市場を接続し、持続的にタンパク質を提供



- 世界の水産物消費が変化する中、UmiosとHigh Liner Foodsは相互に補完的な強みを結集し、グローバルな高付加価値プラットフォームを確立

「グローバル戦略」を支える相互補完的プラットフォーム

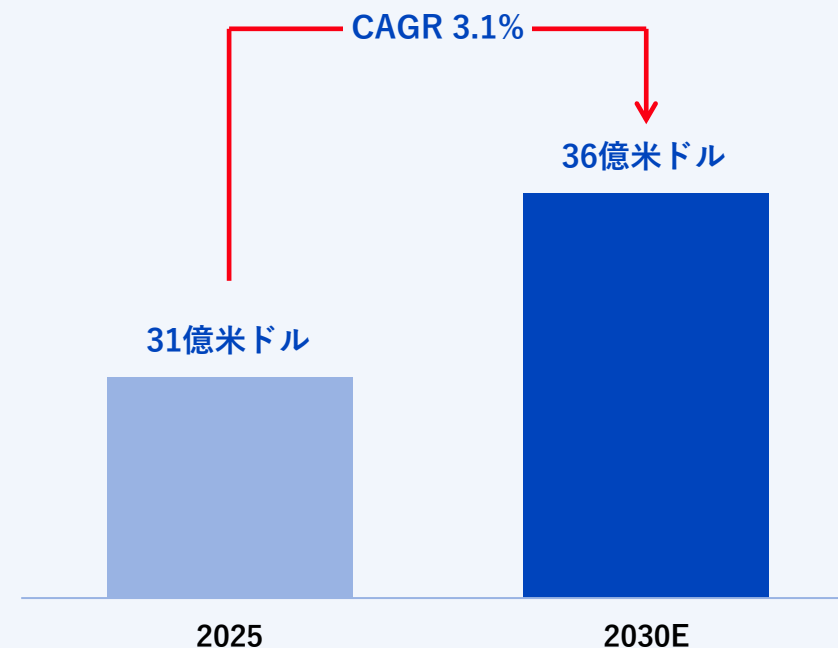


売上高（国内海外 内訳）※1

	日本		海外	
株式取得前	8,342億円	75%	2,717億円	25%
株式取得後（参考）	8,342億円	66%	4,340億円	34%

成長著しい北米市場

北米冷凍食品（水産加工）市場※2



• 大幅な事業規模拡大・利益率の向上と財務規律を両立



事業規模の拡大

北米で有力なブランドを持つHigh Liner Foodsとのグローバル戦略推進により、海外でのプレゼンスを大きく拡大



利益率の向上

High Liner Foodsの高付加価値ポートフォリオにより、より利益率が高く市況影響を受けにくい収益構造へ移行



シナジー効果

調達、クロスセル（相互販売）、研究・商品開発などにおけるシナジー効果



財務規律の維持

適切な財務バランスを維持。案件完了後に財務レバレッジを目標レンジへ（P.9参照）

長期ビジョンを大きく前進

- 北米市場で消費者起点の垂直統合型バリューサイクルを構築する大きな一歩
- Umiosの資源アクセス力と、High Liner Foodsの加工・ブランド・流通力を接続

財務KGI

7%
ROIC 目標

70%以上
海外経常利益比率

Appendix

本M&A後の資本配分方針の見通し



- 本M&Aは中期経営計画の成長戦略に基づく投資であり、成長投資1,400億円枠内で実行。株主還元方針に変更なし

キャッシュ創出

加速 資産効率化

- 政策保有株式の縮減
- 保有不動産の売却
- 物流子会社の株式譲渡 など

さらなる加速 キャッシュ捻出に注力

- 事業構造改革に一段と踏み込み、投下資本削減
- 運転資本削減（CCC短縮）

上記によるキャッシュイン

約 165 億円
26/3期実績^{※1}

+

約1,100億円
27/3期・28/3期 合計（見込み）

+ 営業キャッシュ・フロー

キャッシュアロケーション

維持 株主還元方針

- 配当性向30%以上、累進配当
- 株主還元200億円以上

加速 定常投資の選択と集中

- 事業ポートフォリオの見直しと合わせ、既存投資の選択と集中も推進

概ね消化 成長投資の実行

- 欧州事業強化（UFGE^{※2} 株式追加取得）
- ペットフード事業 M&A（PWI^{※3}）
- 北米での川下領域強化（High Liner Foods） など

PoAの想定プロセスとタイムライン（予定）



Thank You



- 当資料に記載されております計画や見通し、戦略など歴史的事実でないものは将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点で入手できる情報から得られた判断にもとづいております。実際の業績は様々な重要要素により、これらの見通しとは異なる結果をもたらしうることをご承知おきください。
- 本資料には監査を受けていない概算値を含むため、数値が変更になる可能性があります。
- 本資料の著作権やその他本書にかかる一切の権利はUmios株式会社に属します。

【資料のお問い合わせ先】

Umios株式会社 経営企画部 IRグループ
ir-info@umios.com



2026 年 10 月 26 日

～タンパク質を持続的に届けるグローバルリーダーへ～

北米の大手水産物加工・販売会社 High Liner Foods Incorporated の株式取得に関する契約締結のお知らせ

Umios 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：安田 大助、以下「Umios」）は、High Liner Foods Incorporated（本社：カナダ ノバスコシア州、President & CEO：Paul Jewer、以下「High Liner Foods」）の発行済株式すべてを取得する最終契約を締結しましたのでお知らせいたします。

本株式取得により、Umios グループのスケソウダラ資源をはじめとするグローバルな水産物調達力に、High Liner Foods の高付加価値製品の加工力や、確立されたブランド力と広範な流通網が加わります。これにより Umios グループは、調達から消費者の食卓までのバリューチェーン全体を網羅し、良質なタンパク質を持続的に届けるグローバルリーダーへと進化します。

「持続可能なタンパク質の提供」と「健康価値の創造」を長期ビジョンに掲げる Umios グループは、High Liner Foods を北米における事業拡大の中核プラットフォームと位置づけ、川上（原料調達）から川下（最終製品）までを網羅する一気通貫型ビジネスモデルを構築し、世界の食卓へ安定的にタンパク質を提供してまいります。

1. 本株式取得の戦略的理由

Umios グループは、米国ベーリング海におけるスケソウダラ資源の約 26%にアクセスする権利を有しています。世界の天然水産物の生産量が頭打ちとなるなか、同資源は徹底した資源管理のもとで安定した資源量が維持されており、Umios グループの大きな強みです。

Umios グループは、同資源を生かして 約 50 年にわたりアラスカの水産業界で強固な事業基盤を築き、すり身製品の加工・販売において業界をリードしてきました。一方、もう 1 つの主要製品であるフィレは、原料に近い半製品としての販売が中心で、冷凍食品などの高次加工品の取り扱いは限定的でした。

本株式取得により、Umios グループに High Liner Foods が持つ 高付加価値製品の加工力、確立されたブランド力、さらに米国・カナダ全域で BtoB・BtoC 双方に展開する流通網が加わります。これにより、アラスカ産スケソウダラをすり身原料や半製品にとどまらない、付加価値の高い製品として提供する体制を構築できます。

2. 本株式取得が Umios グループの成長戦略にもたらす効果

(1) High Liner Foods は、米国およびカナダ市場において市販用冷凍水産品と業務用冷凍食品（水産加工）の売上高第 1 位です。(※)

BtoB・BtoC 双方のチャネルで確固たる地位を築いており、Umios グループが川下領域へ事業を拡大し、より幅広い高付加価値の水産製品を提供するための、中核プラットフォームとなります。これにより、北米水産物市場における事業基盤が強化されます。

さらに、High Liner Foods の販売網を通じて北米の消費者や顧客のニーズを直接捉え、商品開発に生かすことが可能となり、Umios グループが長期ビジョンに掲げる「グローバル戦略」（各国の消費者ニーズを起点に価値を生み出すサイクルを各国で実践する取り組み）が加速します。

(※) 出典：High Liner Foods の 2026 年 8 月付投資家向け資料。Circana（米国）および Nielsen（カナダ）のデータに基づく（2026 年 3～5 月）

(2) Umios グループのグローバルな水産物調達ネットワークと、High Liner Foods の北米における高付加価値商品の加工力および差別化されたブランドポートフォリオを組み合わせ、川上から川下までの一気通貫型ビジネスモデルを構築し、グループ全体の収益性と資本効率の一層の向上を図ります。

また、長期ビジョンに掲げる「Global Meat and Seafood Protein Provider」として時価総額 TOP10 入りの目標の実現に向けて前進します。

3. High Liner Foods Incorporated 社について



(1)	名称	High Liner Foods Incorporated
(2)	所在地	カナダ ノバスコシア州 ルーネンバーグ
(3)	代表者の役職・氏名	President & CEO Paul Jewer
(4)	事業内容	水産加工品（主に冷凍水産物・冷凍食品）の調達、加工および販売
(5)	資本金	83,554 千米ドル（2025 年 12 月期末時点）
(6)	設立年月日	1899 年

1899 年にノバスコシア州ルーネンバーグで創業した、125 年を超える歴史を持つ北米有数の冷凍水産加工会社であり、北米における主要なスケソウダラの加工・販売会社の 1 つです。

「High Liner」、「Sea Cuisine」、「Mrs. Paul's」、「Van de Kamp's」等のブランドを通じて、米国およびカナダの BtoB・BtoC 双方で強い販売基盤を築いています。



【米国】

市販用冷凍水産品 第 1 位 / 業務用冷凍食品（水産加工） 第 1 位 / 市販用冷凍食品（水産加工） 第 3 位

【カナダ】

市販用冷凍水産品 第 1 位 / 市販用および業務用冷凍食品（水産加工） 第 1 位

4. 本株式取得の概要

① 取得内容

High Liner Foods の発行済みの普通株式（28,004,871 株）すべてを取得

② 取得日程

契約締結日：2026 年 10 月 26 日

株式取得日：2027 年 1 月（予定）

③ 取得価額

約 804 百万カナダドル（約 890 億円） ※為替レート カナダドル=約 111 円で換算

4. 経営陣からのコメント

Umios 株式会社 代表取締役会長 池見 賢



「High Liner Foods との統合は、Umios を根本から変革するものです。当社グループは長年、アラスカ産の水産物の川上市場において主導的な地位を確立してきました。そこに、High Liner Foods の消費者向けブランド力、付加価値加工能力、広範な川下チャネルを組み合わせることで、北米における一気通貫型のバリューサイクルを構築し、Umios グループの持続的かつ長期的な成長を牽引できると期待しています。」

Umios 株式会社 代表取締役社長執行役員 安田 大助



「High Liner Foods を、当社の北米における事業拡大の中核プラットフォームと位置づけられることを、大変うれしく心強く思います。High Liner Foods 本社はカナダ・ノバスコシア州のまま、既存の施設・従業員・経営陣も引き続き維持することで、歴史ある企業を大切にしていきたいと考えています。High Liner Foods の従業員や地域社会の皆さまとともに、水産事業をはじめ、その他の分野においても、さらなる成長のための強固な基盤を築いてまいります。」

High Liner Foods Incorporated President & CEO Paul Jewer



「長年にわたり、当社最大のサプライヤーであった Umios とパートナーシップを組めることを楽しみにしています。Umios によって当社が成長する可能性は飛躍的に高まり、既存のお客さまにより大きな価値を提供できるようになるとともに、Umios のグローバルネットワークを通じて新たな機会も開かれます。Umios はかつてハリファックスに長く拠点を構えていました。High Liner Foods の次なる成長段階における理想的なパートナーとして、Umios をノバスコシア州に再び迎えられることを楽しみにしています。」

以上

報道各位からのお問い合わせ先

Umios 株式会社 経営企画部

ブランドコミュニケーション・広報グループ

メール media@umios.com

マルハニチロは、Umios へ。

